

報告会のご案内

タジキスタンでの地中熱ヒートポンプ事業と現地情勢

一般社団法人ロシアNIS貿易会

2022.1.13

ロシアNIS貿易会では1月28日(金)に「タジキスタンでの地中熱ヒートポンプ事業と現地情勢」と題する報告会をリモートで開催いたしますので、ご案内申し上げます。

今回の報告会では、秋田大学国際資源学研究科講師の稲垣文昭さんにご登壇いただきます。2021年5月に秋田大学は、JST/JICA地球規模課題対応国際技術協カプログラム(SATREPS)「地中熱利用による脱炭素型熱エネルギー供給システムの構築」を開始いたしました。SATREPSは、民間企業も参画する社会課題解決を目指した産学共同研究であり、またODA事業として海外の社会課題解決に取り組むものです。秋田大学は、タジキスタン科学アカデミーと協力して、地中熱ヒートポンプ技術を活用し、タジキスタンのエネルギーアクセス向上と脱炭素化を進める計画です。2021年11月にはコロナ禍のタジキスタンにおいて現地調査も実施したとのこと。

そこで今回は稲垣さん、同プロジェクトの概要をご説明いただくとともに、現地調査を踏まえたタジキスタンの政治社会状況についてご報告いただきます。

参加をご希望の方は、以下の申込リンク(Googleフォーム)よりお申し込みください。参加登録いただいた方には、開催前日までに当日のZoomリンクをお知らせいたします。

ご参加は、正会員:無制限、準会員:2名様までとさせていただきます。準会員のお申し込みに関しては、上限を超えた場合には調整いただくこととなりますので、あらかじめご了承ください。

報告者

稲垣 文昭
(秋田大学国際資源学研究科講師)

日時

1月28日(金) 16:00~17:00

参加資格

ロシアNIS貿易会の会員企業(参加費は無料)
正会員:無制限 準会員:2名様まで

申込リンク

<https://forms.gle/EvU23NKrKQjdpJB77>

お問い合わせ先

seminar@rotobo.or.jp Tel: (03)3551-6218
(緊急の場合を除き、お問い合わせはなるべくメールでお願いします)
担当: 担当:大内、齊藤、服部(雅史)